

座草目

が、春をいける。

令和三年三月 鉄花器展示販売会

六本木春望



2021年3月20日 | 土・祝 | & 21日 | 日 |
10:00 – 19:00 入場無料

六本木春望について

『春望』。文字だけ見るととてもポジティブなイメージですが、「国破れて山河あり」で始まる杜甫の漢詩から着想したものです。戦乱で都は破壊されたが、自然は変わらず春を迎えるという世界観からは、現代社会とも重なる響きを感じます。

展示会場は六本木の新設ギャラリー「ANB Tokyo」
現代美術や洋服、グラフィティーなど
様々な分野の方々が展示しています。

鉄花器はディストピアをイメージして制作し、
座・草月は希望を込めて春をいけます。
※『座・草月』…第四代家元 勅使河原茜を支える
草月アトリエのスタッフで結成されたいけばな
パフォーマンスユニット

SNSでの販売も予定しておりますので、
無理のないようお越しく下さい。

草月アトリエ制作部 横澤昇

@sogetsu_mono



会場: ANB Tokyo 4F&6F [東京都港区六本木5-2-4]
大江戸線・日比谷線 六本木駅から徒歩3分

お問合せ: 草月文化事業株式会社 TEL 03-3408-9116